

# レベル目安 タイ語科

## 各種資格レベル

## 対象レベル

## 達成目標

### 入門

特にありません。

タイ語を初めて習う方。

文字・読解・文法Ⅰ:タイ語のアルファベット、子音文字、母音文字、声調符号などの基本的な読み方に関する規則を覚え、基本となる平叙文、疑問文、肯定文、否定文や、現在形、未来形での文の組み立て方を学ぶ。簡単な単語と基本的な文章であれば読めて、書いて、意味が理解できるとともに、実用タイ語検定試験で出題される初歩的な文法問題を解くことができる。

会話・発音・文法Ⅰ:タイ語の声調や子音、母音の発音をしっかりと学び、日常よく使うフレーズを習得し、簡単な会話が話せるようになる。

### 初級

特にありません。

入門を終えた方、もしくはそれと同等のタイ語力のある方。

子音文字・母音文字、声調符号、つづりの仕組みを理解でき、「名前、友達、ココナッツ、近い、歩く、答える」などの単語を読み、意味が分かるとともに、S+V+Oなどの基本文型が分かる。

文字・読解・文法Ⅱ:基本的な読み方の規則をマスターし、複雑な借用語(特殊な読み方)の読み方規則を覚え、借用語や単文、複文を読み、書くことができる。

会話・発音・文法Ⅱ:少し複雑なタイ語の構文や語順をしっかりと習得する。時制や願望、予定の表現を学び、簡単な会話ができるようになる。タイ語での質疑応答の他、自己紹介、家族の紹介、時刻の言い方、電話で使う表現などを学習する。

### 中級

実用タイ語検定5～4級程度

初級を終えた方、もしくはそれと同等のタイ語力のある方。

タイ文字の読み方の規則を習得し、「会社、大学、ラジオ、自然、建てる、電話をかける」など、やや難しいつづりの単語や日常会話、短い文を読み、その意味を大まかに理解できる。

文字・読解・文法Ⅲ:スムーズな音読力(正確な発音)、読解力、文法力を強化する。日常必要とされる単語と構文を習得し、いくつか短い文を読み、全体の流れを把握し、内容が理解でき、簡単な文章を作成できる。

会話・発音・文法Ⅲ:基本的な文法や会話を確認しながら、新しい文法や会話を習得する。さまざまな場面を想定し、各場面にふさわしい、適切な言葉や表現を使った会話を練習する。自分の意見も言えるようになる。

### 上級

実用タイ語検定4～3級程度

中級を終えた方、もしくはそれと同等のタイ語力のある方。

タイ文字の読み方の規則を習得し、単文や複文を理解し、長文を読めるとともに、辞書やネットを使って単語を調べることができる。

文字・読解・文法Ⅳ:複雑な構文を持った長めの文章でも、全体の構造を分析し理解できる。辞書を引き、単語を検索し、全体の意味を大まかに把握できるようになる。

### 最上級

総合:タイ語科上級の修了者、または、これと同等の語学力(実用タイ語検定3級程度以上)を有する方、タイ語で書かれた新聞やニュースを概ね理解できる方が対象です。